

大使館からのお知らせ

こん睡強盗にご注意ください

最近、インド国内において邦人旅行者がインド人から飲食物を勧められ、口にした直後に意識を失い、所持していた金品を奪われる事件が頻発しています。在留邦人及び旅行者の皆様におかれては、被害に遭うことのないよう十分な注意が必要です。

【最近の事件発生事例】

○ 6月18日(火)午後6時頃、邦人男性旅行者がバラナシ市内の観光客が多く集まるダシャーシュワメードガートにおいて、話しかけてきたインド人男性と一緒にいったセルフサービスのレストランで、この男性が運んできた飲食物を勧められて飲食したところ、意識を失い、気がついたときには財布、カメラ及びクレジットカード数枚を盗まれています。

○ 6月30日(日)午後、仕事のためインドに短期滞在中の邦人男性が、デリー市内のマーケット(サロジニ・ナガール)で買い物中に、インド人男性から一緒にコーヒーを飲もうと誘われ、インド人男性が注文して運んできたコーヒーを勧められるままに半分ほど飲んだところで意識を失い、気がついたときにはショッピングモールの守衛室に保護されており、すでにルピー現金、クレジットカード及び携帯電話を盗まれていました。この邦人男性は病院に搬送され、2日間の入院を余儀なくされました。勧められて飲んだコーヒーに睡眠薬と思われる薬物が混入していた可能性があります。

【注意すべきポイント】

1. 見知らぬ人から声を掛けられても、気安く誘いに乗らないよう十分注意する。
2. 見知らぬ人から飲食物を勧められても、絶対に口にしない。

【問い合わせ先】

在インド日本国大使館

TEL:91 (0)11 4610 4610 (代表)

E-mail: jpemb-cons@nd.mofa.go.jp (領事部)